

愛知発

# ほこしゃち通信 No5 2006. 6. 10

かたろまい! つなごまい! 夢 ~今、わたしたちの可能性を求めて~

最終号!!

ほこしゃち通信 No. 5号!! とうとう最終号となりました。皆様ご愛読有難うございました!!

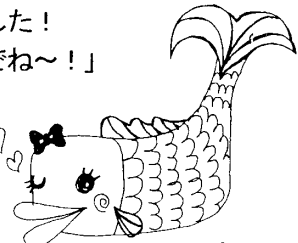
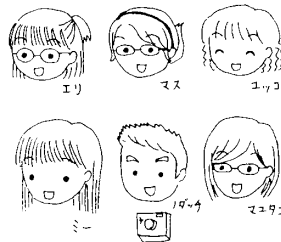
ほこしゃち通信が、無事予定通り5号まで発行できたのも、ボランティアの学生さんや、頼りになるデスクの力の終結にほかなりません。ほこしゃち君の似顔絵コーナー、今回は、ほこしゃち通信の記者まゆたんの作品です。記者6名の似顔絵とともにのせました! (手前勝手ながら、彼らいい仕事しました! 私が経営者なら、来春全員採用です! 平でスイマセン...) 今回ボランティアの方々には大変お世話になりました。本大会に参加して下さった会員、非会員の皆様とボランティアの皆様と、今大会を盛り上げてくれたことを大変嬉しく、愛知県PSW一同、大変感謝しております。皆様、まことに有難うございました! 次回の宮崎大会の成功を願い、万歳三唱です~! 「宮崎さん! 期待しとるでよ~遠く愛知から応援しとるでね~!」

## 全国大会 血液型調査☆

「PSWは、何型が多いのか?」という、素朴な疑問を調査しました!! ご協力ありがとうございました~♪

A型(42人) B型(12人) O型(22人) AB型(6人)です!!

\*ほこしゃち記者より「意外と1-ミルで一般的な集団...?」



ほこしゃち記者 まゆたん画

## 記念講演

「自分の可能性を求めて」  
パラリンピック 水泳選手  
成田 真由美さん 来たる☆☆



## 特別講演「今後の社会福祉専門職制度のあり方」

- ☆ 最近の制度についてよく理解できた。(千葉県、2年)
- ☆ 資格を持つことより、実際にどういう仕事ができるという事の法が] 大切だと痛感した(福岡県、4年目)
- ☆ あえて精神科以外の方を講演に呼び出した事で私たち現場で働くものに頑張れといっているように感じた。(青森県、9年)

## あなたにとってワーキーとはなににい~?

(あなたにとってのワーキーとは何ですか?)

Q1. 都道府県 2. 所属職種種別 3. 経験年数 4. 性別  
5. PSWとは?

- ★ 1. 広島県 2. 大学職員 3. 保健所で2年 4. 女  
5. PSWとは、サポーター・通訳・黒子屋
- ★ 1. 愛知県 2. クリニック 3. 2年 4. 男  
5. 色々な枠を越えて働ける人
- ★ 1. 京都府 2. 精神病院 3. 8年 4. 女  
5. 悩み続ける存在
- ★ 1. 岐阜県 2. 精神病院 3. 2年 4. 女  
5. 模索中

## 宮崎県 大会運営委員長 浅岡悦子さんを直撃~♪(次年度)



会員数186名に達し、最近若い方が多数わかりました。来年は九州支部のバックアップを受けながら、「火の国」宮崎にて大会が開催されます。名産品として地鶏や焼酎などもありますので、リゾート気分を満喫していただけます☆

## 分科会II

- ⑩ 退院促進支援 (171名参加) ☆ 学会は2年に一回は来ないといけなと思った。新たにやるべきことが分かった。経営者とのやり取りをもっと深く知りたかった。(静岡県、11年)
- ⑪ それぞれの立場から就労支援を考える (161名参加) ☆ DC・NCに勤めているが、交通が不便なので、どうやって地域に出て行くかを考えていた。やはり、地域に出ることも大切だが、その前にSSTなど技術をしっかり取り組むことが大切だと思った。(茨城県、3年)
- ⑬ 生活支援からみた権利擁護を考える (106名参加) ☆ 利用者の費用負担について、どのように考えたら良いのか聞いてよかった。(奈良県、男性)
- 【語ろまい分科会II】「全国の仲間に語りたくないこと」(15名参加) ☆ 経験年数が浅くて、ちゃんとディスカッションできるかどうか緊張していたが、参加してみたら色々な話ができて、みんなから元気をもらえてよかった。(福岡県、3年)